

夏こそ高性能オイルの季節

夏の灼熱はエンジンに厳しい。特にパワーアップしたカスタム車には、ダメージを与えかねない。夏こそ高性能なオイルが必要だ



MOTO⁴ TECH 10W-50

1ℓ 2,700円 4ℓ 10,260円

◎粘度の範囲も広くオールシーズンお勧めできる、全化学合成油。水冷、空冷、中型、大型と幅広い車種にも対応。旧車を除いて、ほぼ全ての車種において、まず最初に試してみたいオイル。

熱はエンジンの大敵 高性能オイルで守れ

認知度は高いのに、選び方は余り知られていないエンジンオイル。実は夏は熱による酸化劣化でオイルの傷みが激しくなるため、特に酷暑続き、特有の交通事情の日本は、夏用の選び方が必要になる。

通常、空冷エンジンはもちろん、水冷エンジンにとっても走行風による冷却効果により、オイルは冷やされエンジンが保護するが、信号待ちなどにより断続走行距離が短い都市部では、その効果が弱まってしまいエンジンが高温になってしまふ。高温になるとエンジンオイルは粘性を



失い、本来の潤滑性能や保護性能が低下し、エンジンがダメージを受ける。ダメージと言っても直ぐに壊れるわけではなく、あまり気が付かない程度に磨耗が発生し、将来のエンジンのへたりの原因となっている。特にオイルの劣化を感じ取り易いのがシフトフィール。途中で硬くなったり、音が大きくなったりしたら、オイルが熱で劣化した証拠であるため、直ぐに交換した方がよい。

このような理由から、夏場のエンジンオイルは熱に強い物を選びたいのがオイルのグレード。最も熱に強いのが全化学合成油。続いて部分化学合成油、鉱物油となるが、特に夏場の性能の安定感とエンジン保護性能の高さにより全化学合成油をお奨めしたい。

さらに気にしていきたいのが粘度表記。10W40などの表記をよく目にするが、10W50などのハイファンより後の高温粘度の高いオイルが耐熱対策として効果的である。

そこで注目したいのが、エルフのモト4テック10W50だ。高温粘度が50と高めの全化学合成油で、ピストンとシリンダーのクリアランスが狭い水冷エンジンはもちろん、比較的広い空冷エンジンにも合う。

他にも旧車に適したオイルやもっと熱に強いオイルもあるので、下記の表を参考に愛車に適したオイルを選び、長くエンジンを保護して快適なオートバイライフを楽しんでほしい。

タイプ別最適オイルリスト

奥の手はガソリン添加剤

エンジンの温度、油温、そして吸気温度も上昇気味な夏。ノッキングなどのエンジン不調を感じる場合もある。そこで“奥の手”的に役立つのがガソリンに添加するケミカル。定期的な使用で効果が期待できるアイテムだ。



オクタンブスター 1,944円
異常燃焼を改善し、エンジンを保護してくれる。点火タイミングの変更が不要範囲なので、手軽に使用できる。トルクアップ効果もある

コンプリートエンジンクリーナー 1,944円
エンジン内を洗浄し、さらにカーボンを強力に除去。不純物の生成を防いでエンジンを快調に導く

for 旧車

Z系/CB系 etc.

MOTO⁴ TWIN TECH 20W-60

シール・ガスケット類に対策があれば、やはり全化学合成油を使用したいところ。空冷ビッグツインエンジンにも対応する高油温時性能がフィットする。夏場だけでも試してみる価値がある

MOTO⁴ CRUISE 20W-50

オイルシールの劣化が懸念される旧車には、鉱物油ながら高粘度のモト4クルーズを使用したい。幅広い使用用途に対応するばかりでなく、シールやガスケット類への攻撃性が少ないのが嬉しいところ

for ビッグバイク

ゼファー/GPZ900R/カタナ/ZRX etc.

MOTO⁴ RACE 10W-60

ノーマルエンジンであっても、高回転域を多用するなどのハードな走行をする場合は最高品質のMOTO4 RACEを使用しておきたい。摩擦とクラッチの滑りを抑え、ポテンシャルを十分に発揮

MOTO⁴ ROAD 15W-50 MOTO⁴ TECH 10W-50

ノーマルのビッグバイクエンジンの場合、全化学合成油はもちろん、部分合成油15W-50もお勧め。高油温時の性能を考えて、水冷&空冷のビッグバイクから空冷の中型車までをカバーしている

for パイパーカスタム車

ゼファー/GPZ900R/カタナ/ZRX etc.

MOTO⁴ RACE 10W-60

オイルクーラーの装着が必須になるカスタム車には、最高レベルの全化学合成油を使用したい。高回転の多用、高温にも対応。レーシングテクノロジーで、パワーを引き出しつつ強力にエンジンを守る

MOTO⁴ TECH 10W-50

粘度の設定は低温・高温共に標準的な、全化学合成油。ライトなパワーアップを施した車両であれば、厚い油膜で高回転まで受け止めて保護する。クラッチディスクの滑りを抑え、パワーを引き出す